

エネルギー教育関連教材

教材名：「太陽焦熱炉」 No.1

領域・学年：特別活動（クラブ活動）・小学校4～5学年

目標：クリーンエネルギーについて考える。

内容：

3年生の理科で、虫めがねで日光を集めて紙に当てると紙が焦げることを学習してきました。そのことを発展させて「よりたくさんの日光を集めると、どのくらい温度が上がるのか。」という実験をしました。日光によってフライパンを熱し、目玉焼きを焼くことができ、電気やガス以外のエネルギーが活用できることを学習しました。



児童・生徒の感想：

- ・本当に目玉焼きが焼けるとは思わなかった。実験してよかった。
- ・電気やガスだけじゃなくて、日光も使えると、地球に優しいと思った。
- ・焼くのに1時間もかかってびっくりした。家のコンロだとすぐ焼けるから、コンロはすごく熱いと思った。
- ・他にも色々なエネルギーがあるから、使い方を知りたい。

エネルギー教育関連教材

活動名：「太陽集熱炉」 No.1

領域・学年：特別活動（クラブ活動）5・6年
「アウトドアクラブ」

目標：自然のエネルギーの一つである太陽光の利用を実感しよう。

内容：

今年度新設されたアウトドアクラブの活動の一つとして、今回は、「ソーラークッカー」を利用しました。初めて見るソーラークッカーに興味津々で、途中ハプニングもありましたが、太陽光を集め時間をかければ実際にお湯を沸かすことができました。これからも実体験を通して多くのことを楽しく学んでいけたらと思います。

児童・生徒の感想：

- ・ソーラークッカーを初めて見て、初めて使いました。ソーラークッカーを考えて作った人はすごいと思いました。太陽の光を集めて料理を作ろうという発想が素晴らしいと思いました。
- ・ソーラークッカーを初めて使い、太陽の光だけで本当にお湯が沸くなんて驚きました。そのお湯を使って作った麺は特別な味がしました。もしも家にあったならばもっ



校舎屋上に設置されているソーラーパネルの前に「ソーラークッカー」を設置しました。沸かしたお湯で、おいしく麺をすすりました。